

久居・一志地域高等学校再編活性化推進協議会 報 告 書

平成18年3月31日

1. 久居・一志地域の高等学校の現状と課題

(1) 平成16年度中学校卒業者の進学状況等

① 久居・一志地域の中学校卒業者の進学状況

旧一志郡内(一志町・白山町・美杉村・嬉野町・三雲町・香良洲町、以下同じ)の平成16年度中学校卒業者の進学状況は、全日制高等学校への進学者(含、高等専門学校、以下同じ)682人のうち、35.6%が旧津市内の高等学校へ、22.3%が旧久居市内の高等学校へ進学しており、合わせて全体の約60%を占めている。また、旧松阪市内の高等学校へは16.4%、地元の白山高校へは10.4%の生徒が進学している(連携型中高一貫教育による進学者を含む)。

旧久居市の中学校卒業者については、全日制高等学校進学者341人のうち、42.8%が旧津市内の高等学校へ、7.9%が旧松阪市内の高等学校へ、29.7%が旧久居市内の高等学校へ進学しており、白山高校へは4.7%となっている。

② 白山高校への一志地域等からの入学状況

連携型中高一貫教育を実施している白山中学校と美杉中学校からの入学者数は、平成16年度の場合、両中学校の全日制高等学校進学者総数の16.5%に当たる29人であった。これは、白山高校の入学者定員の約25%に当たる。また、両中学校を含む旧一志郡内の全中学校からは、白山高校の入学者定員の約60%に当たる71人の生徒が入学している。

旧松阪市からの入学者数は26人で、白山高校の入学者定員の21.6%を占めており、近年、増加傾向にある。隣接する旧久居市から白山高校への入学者数は16人で、入学者定員の13.3%となっている。

(2) 地元中学生の減少傾向

久居高校、久居農林高校、白山高校の3校に進学する地元中学生の割合が、近年、全体的に減少傾向にある。平成7年度と平成16年度の中学校卒業者の進学状況を比較してみると、旧久居市内の3中学校から久居高校と久居農林高校に進学した生徒数は、平成7年度を100とした場合、それぞれ約83と約58に減少している。また、平成16年度に白山中学校又は美杉中学校を卒業して白山高校に進学した生徒数は、平成7年度の約73%に減少している。

地元中学校から地元高校に進学する人数の減少傾向をくい止めることが、重要な課題となっている。

(3) 白山高校の取組

① 連携型中高一貫教育

白山高校は近隣の白山中学校、美杉中学校と連携型中高一貫教育を平成13年度より行っている。教員の交流授業をはじめ、互いの授業公開による授業研究、合同教科会の開催、生徒間交流（部活動、文化祭、野球応援等）、検定等の共同実施、中学校と高校間連続授業の導入など様々な取組を行い、成果を上げている。

② 美杉・白山地域教育フォーラムの開催

近年、美杉・白山地域では少子高齢化が進行し子どもたちの数が激減するとともに、社会状況や経済状況が大きく変化し、若者の都市部への流失が多くなっている。そのため、地域に残り地域の活性化を担う若者の数が減り、過疎化が加速されている。また、若者の地域を愛する心や地域の自然や伝統を守っていこうという気持ちも見えにくくなっている状況が見られる。

美しい自然に恵まれたこの地域を愛し、自然や伝統を大切にする若者を育てるため、保護者をはじめとして、学校、地域住民、企業などが協力して地域の教育の在り方を考える機会として、白山中学校、美杉中学校及び地域の小学校との協力により、平成17年10月29日、白山町総合文化センターにおいて、美杉・白山地域教育フォーラムを開催した。

③ 学科改編

平成18年度には、普通科福祉・情報コースの募集を停止して、普通科2学級募集とするとともに、商業科については情報コミュニケーション科に改編することとした。普通科については、1年生では苦手科目の克服、得意科目の能力向上を目指すこととし、2年生より自分の進路・目標にあったコースを選択できるようにした。情報コミュニケーション科については、商業科目をベースに多様なメディアを活用して積極的な情報発信能力を育成することとしている。

④ OJT研修（学校内研修）

教員の授業の質を高めるため、ワーキング型の授業研修を導入した。教師の一方的な学習内容の選別に陥らないように、生徒から学習したい内容についてアンケートをとるとともに「生徒と教師の2.1カ条」（資料参照）を作成し、学校の目標として掲げている。また、授業評価のPDCAサイクルもこれに組み込まれている。

⑤ 学校経営品質

学校経営においては、一部のものだけの満足に終わらないよう、学校経営品質を取り入れ、年間計画、中間アセスメント、年度末アセスメントを実施している。それにより学校の補強すべきところを見出し、次年度への計画や実施のサイクルを確立している。また学校に不足している事項については、先進校を視察して、本校に置き換えたプランを作成したり、還流学習を行うなどして改善に取り組んでいる。

⑥ その他

生徒の基礎学力の向上を目指して学力分析を行ったり、学校説明会や夏季開放講座の開催、文化祭の公開等を行ったりして、地域に白山高校をより理解してもらうための手だてを実施している。また、生徒が学習に集中できる学習環境を提供するため、ホームルーム教室に冷暖房器具を設置したり情報機器を整備したりするなど、施設設備の充実に努めている。

その他、キャリア教育の充実や生徒指導にも力を入れ、生徒が将来の在り方を考えることができる教育を展開している。

(3) 久居高校、久居農林高校の取組

① 久居高校

普通科5学級、普通科の国際コース1学級、スポーツ科学コース1学級の1学年7学級規模の単位制高校である。旧久居市・旧一志郡出身者が全体の50%を占め、旧津市・旧安芸郡が45%、旧松阪市や名張市などで残りの5%を占めている。白山・美杉地域だけに限ると90人が入学してきている。概ね定員に対して安定した応募があるが、国際コースに関しては定員が割れる状況も見られる。

今後は、教育環境を整備（冷暖房器具設置等）するとともに、地域に根ざした単位制高校を目指し、次の目標を設定している。

- A) 多様な進学希望に応えながら、特に、地域の大学に進学し地域に根ざした人材を育成する。
- B) 学習面だけでなく部活動の盛んな高等学校とし、運動部だけでなく文化部にも力を入れていく。
- C) 過去5年間の進路状況、問題行動、退学者数、遅刻の状況、保健室及び図書室の利用状況などを調べ（問題行動発生件数70%減、中途退学者数70%減、図書貸出数は10%増など）、現在の久居高校の状況を職員全員で把握するとともに、学校経営品質の手法を活用し、今後の活性化に活かしていく。

② 久居農林高校

農業に関する学科4学級、家庭に関する学科2学級の1学年6学級規模の高等学校である。きめ細かなコース運用により6学級を9コースに展開し、1コース20～30人の少人数教育を実施している。そのことにより、

学習指導や生徒指導等において教育効果が上がっている。

また、専門高校であることから、職業観の育成を大切にしており、農業や家庭に関する学習を通して、生徒一人ひとりの自己実現を図ることを教育の柱としている。

さらに、進学については、農業系大学への進学に力を入れており、平成17年度は三重大学や香川大学など4人が国立大学に進学した。

今後も、農業の拠点校として、中勢地区のみならず、三重県全体の農業教育をリードしていく高等学校として一層の充実を図る必要がある。

2. 協議会での意見

(1) 中学校

本地域の中学生の減少傾向が三重県全体の中学校3年生の減少より著しいことは理解している。しかし、本地域の家庭状況は様々で、都市部の学校へ進学することが難しい生徒や、できるだけ近くの学校へ通学したいと考えている保護者や生徒も少なくない。また、全体数は多くはないが、連携型中高一貫教育による白山高校への進学の割合は減少していない。

生徒の進路保障、学習条件の保障という立場から、今ある教育環境を維持・向上していきたいと考えることから、白山高校の充実・発展に協力していきたい。

(2) 地域

本地域の児童生徒数は減少傾向にあるが、教育の機会均等という立場から地域に高等学校は必要である。本地域に高等学校がなくなると、旧久居市や旧津市、松阪市に出て行かなければならない。

地域としては、現在の白山高校の改革を高く評価するとともに、中高一貫教育を軸に協力を行うことにより、白山高校が存続していけるようにしていきたい。

(3) 学識経験者

白山高校においては、現在、様々な取組が行われており、その取組は中学校の保護者や地域に評価されつつある。高等学校は、小学校や中学校と連携しながら地域の文化拠点であることが重要である。公民館活動や学童保育への参加・協力及び駅舎の清掃活動など、地域に根付いた活動を展開している白山高校の現状を見ると、さらに向上が期待できることから、今後、白山高校に対する地域のニーズは一層広がるものと考えられる。

また、白山高校の改革への取組の成果は平成18年度入学生が卒業する時期に初めて現れてくると考えられるので、現時点で分校化や廃校すべきと判断をすることは早計である。

3. 協議のまとめ

白山高校は、白山・美杉地域の生徒が通学できる高等学校が必要であるという地域の要望から、久居農林高校家城分校として出発した。昭和34年に白山高校として独立してからは、地域の高等学校として9千余人の卒業生を輩出しており、地域を支える人材の育成という要望に応えてきた。しかし、近年、白山・美杉地域の児童生徒の減少の影響もあり、地域からの進学希望者の減少が続いている。一方で、地域で学びたいと考えている生徒や白山高校で学びたいという生徒が根強くいることから、地元から一定の信頼を得ていると考えられる。

また、現状においては、松阪市、旧久居市、旧一志郡の中学校を中心に白山高校への進学を希望する生徒が一定数あり、3学級の定員を満たしている状況にある。加えて、近年、白山高校が学校施設の地域開放や地域の行事への参加など地域との連携をはじめ、学科改編、授業内容の充実など自らの改革に取り組み、地域からの要望に応える努力をしており、成果も上がりつつある。

久居高校と久居農林高校の現状を見てみると、久居高校は単位制の普通科高校として多くの選択教科科目を設置し、生徒が主体的に学習できる環境を整えるとともに、スポーツ科学コースのような中学生が目標を持って進学できるコースを設置していることから、単位制という特徴を十分に発揮し、現在の学校規模で久居地域を中心に支持を得ている。

久居農林高校は、伝統ある農業高校としてその専門性を発揮しており、また、近年、部活動にも力を入れ成果を上げていることから、現在の規模で専門性を活かした学校づくりを進めていくことが妥当であると考えられる。

以上のことから、久居・一志地域の高等学校の適正な学級規模の在り方として、次のことを提案する。

- (1) 久居高校、久居農林高校はそれぞれの特徴を活かしつつ、現在の規模を維持しつつ、継続的な改善活動を図ることにより一層の魅力化を図る。
- (2) 白山高校は、白山中学校及び美杉中学校との連携型中高一貫教育の充実を図りつつ、普通科と学科改編した情報コミュニケーション科における教育内容の一層の魅力化を図ることにより、3学級規模以上の数の中学生の希望が得られるよう、継続的な改善に努める。
- (3) 今後、白山高校への希望者が減少し3学級の募集定員を満たすことができず、2学級程度の希望者になった場合、白山・美杉地域という地理的な特殊性や地域の要望から、当分の間は、通学に困難な中学生に配慮し分校として存続させる必要がある。

久居・一志地域高等学校再編活性化推進協議会開催日

(平成16年度)

- 第1回 平成16年 8月 6日(金) 白山高校会議室
第2回 平成16年11月19日(金) 白山高校会議室
第3回 平成17年 2月16日(水) 白山高校会議室

(平成17年度)

- 第1回 平成17年 6月21日(火) 白山高校会議室
第2回 平成17年11月29日(火) 白山高校会議室
第3回 平成18年 2月24日(金) 白山高校会議室

久居・一志地域高等学校再編活性化推進協議会委員

- ◎豊田 ひさき 名古屋大学大学院教育発達科学研究科教授
坂下 正信 元白山町教育委員会教育長
齋藤 昭久 元美杉村教育委員会教育長
佐々木 典夫 元久居市教育委員会教育長(現津市教育委員会委員長)
櫻井 勝一 三重県高等学校PTA連合会中勢ブロック代表(平成17年度)
福山 秀樹 三重県高等学校PTA連合会中勢ブロック代表(平成16年度)
西山 一弘 白山高等学校PTA会長
千馬 徹 白山中学校PTA会長(平成17年度)
山口 哲司 白山中学校PTA会長(平成16年度)
稲森 正樹 美杉中学校PTA会長(平成17年度)
板谷己姫生 美杉中学校PTA会長(平成16年度)
土肥 稔治 白山高等学校長
佐藤 良一 久居農林高等学校長(平成17年度)
前田 和典 久居農林高等学校長(平成16年度)
横井 正典 久居高等学校長(平成17年度)
小林 秀則 久居高等学校長(平成16年度)
庄山 昭子 白山町立白山中学校長(平成17年度)
山脇 信夫 白山町立白山中学校長(平成16年度)
中川 正生 美杉村立美杉中学校長
釜田 直弥 津商業高等学校教諭
杉田 智 白山町立白山中学校教諭
岩間 知之 三重県教育委員会事務局教育改革室(平成17年度)
中谷 文弘 三重県教育委員会事務局教育改革室(平成16年度)

◎印：委員長

平成17年度 地区別 中学校卒業者の推移と予測 (含社会増)

平成17年5月1日 教育改革室調べ

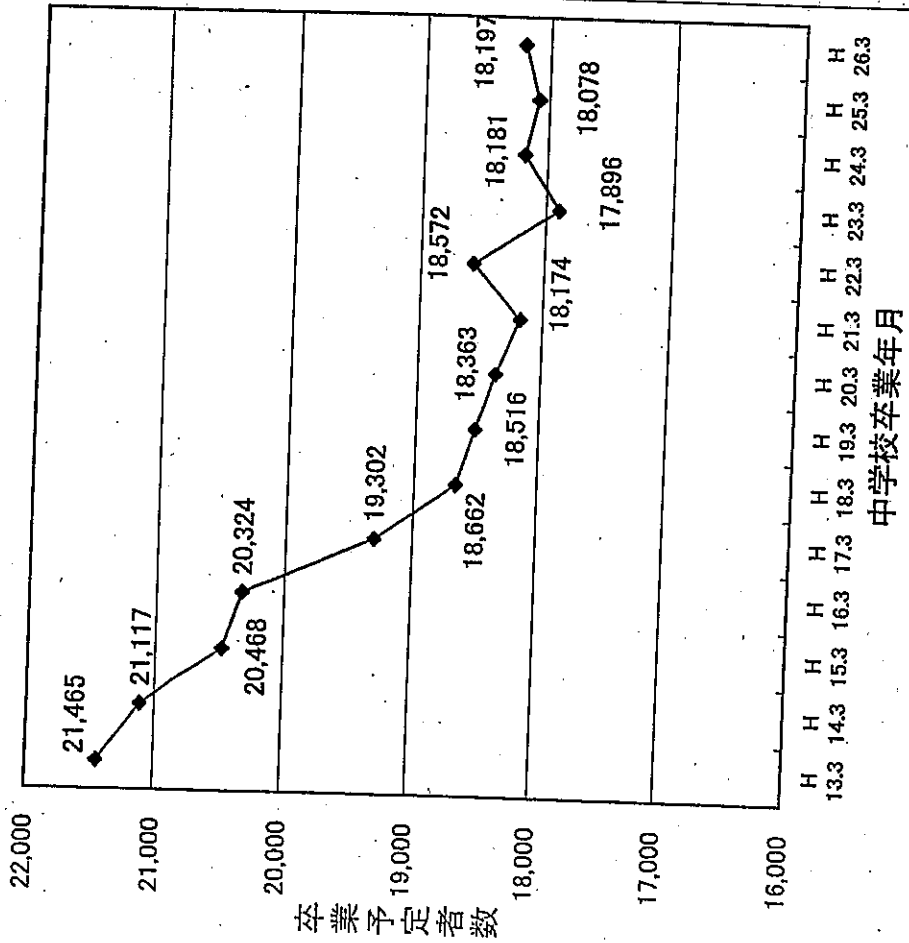
桑名	H13.3 卒業		H14.3 卒業		H15.3 卒業		H16.3 卒業		H17.3 卒業		H18.3 現中3		H19.3 現中2		H20.3 現中1		H21.3 現小6		H22.3 現小5		H23.3 現小4		H24.3 現小3		H25.3 現小2		H26.3 現小1				
	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	現中3	前年度対比	現中2	前年度対比	現中1	前年度対比	現小6	前年度対比	現小5	前年度対比	現小4	前年度対比	現小3	前年度対比	現小2	前年度対比	現小1	前年度対比			
四日市	2,542	-128	4,029	17	3,970	-59	3,944	-26	3,796	-148	3,683	3,763	3,763	3,696	3,696	3,837	3,794	3,794	3,794	3,793	3,793	3,791	3,791	4,011	4,011	3,940	3,940	2,202	2,202		
鈴鹿	4,012	-54	2,552	-61	2,506	-46	2,503	-3	2,325	-178	2,379	2,287	2,287	2,247	2,247	2,327	2,335	2,335	2,335	2,270	2,270	2,438	2,438	2,389	2,389	2,144	2,144	2,503	2,503		
津	3,663	-161	3,653	-10	3,496	-157	3,426	-70	3,359	-67	3,216	3,218	3,218	3,154	3,154	3,062	3,062	3,062	3,287	3,172	3,172	3,229	3,106	3,106	64	64	178	178	3,127	3,127	
伊賀	2,238	-154	2,298	60	2,188	-110	2,135	-53	1,948	-187	1,851	1,893	1,893	1,789	1,789	1,693	1,719	1,719	1,609	1,609	1,609	1,595	1,607	1,607	12	12	1,595	1,595	2,322	2,322	
松坂	2,122	-99	2,056	-66	1,977	-79	1,967	-10	1,887	-80	1,777	1,773	1,773	1,804	1,804	1,739	1,671	1,671	1,652	1,652	1,652	1,689	1,715	1,715	341	341	353	353	1,695	1,695	
伊勢	3,240	-111	3,130	-110	3,009	-121	3,105	96	2,864	-241	2,779	2,673	2,673	2,684	2,684	2,564	2,713	2,713	2,498	2,498	2,498	2,548	2,456	2,456	192	192	2,424	2,424	2,424	2,424	
尾鷲	492	-18	496	4	481	-15	441	-40	411	-30	401	379	379	350	350	367	376	376	362	362	362	370	342	342	308	308	316	316	316	316	
熊野	543	-19	498	-45	468	-30	487	19	456	-31	427	390	390	386	386	422	395	395	398	398	3	3	385	365	365	395	395	395	395	395	395
県内合計	21,465	-843	21,117	-348	20,468	-649	20,324	-144	19,302	-1,022	18,516	18,516	18,516	18,363	18,363	18,174	18,572	18,572	17,896	17,896	17,896	18,181	18,078	18,078	18,078	18,197	18,197	18,197	18,197	18,197	18,197

【津地区(都市別) 詳細 *一志郡に、旧嬉野町・三雲町を含む】

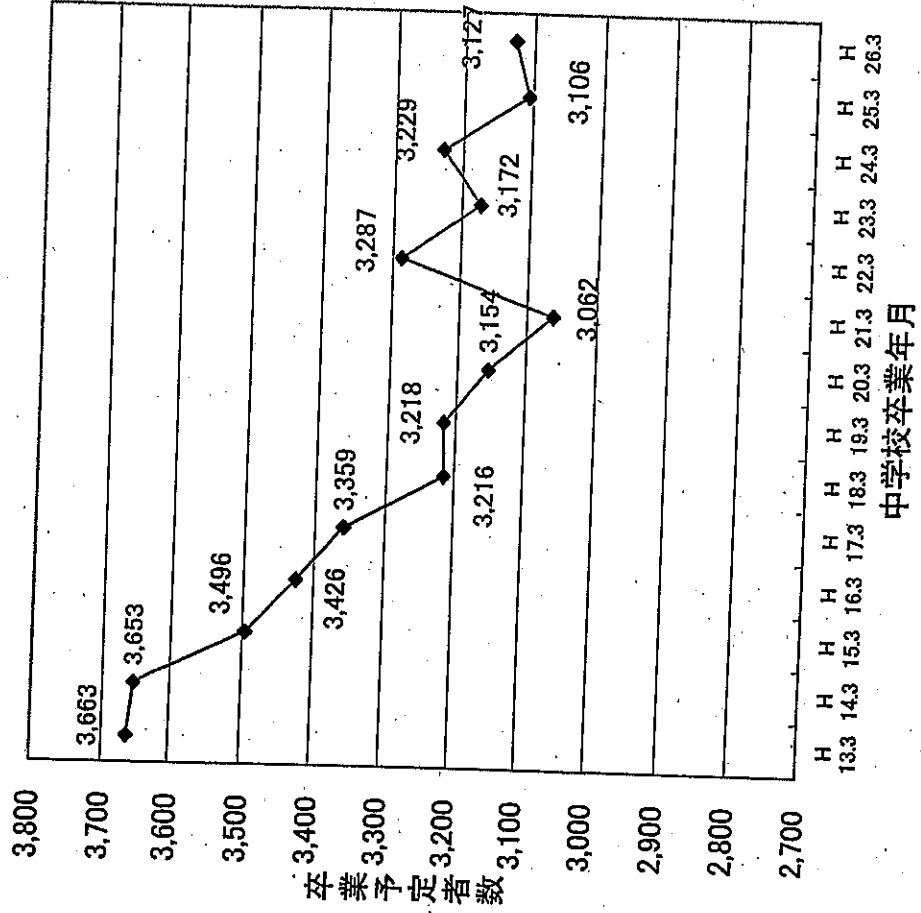
津市	H13.3 卒業		H14.3 卒業		H15.3 卒業		H16.3 卒業		H17.3 卒業		H18.3 現中3		H19.3 現中2		H20.3 現中1		H21.3 現小6		H22.3 現小5		H23.3 現小4		H24.3 現小3		H25.3 現小2		H26.3 現小1			
	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	卒業者数	前年度対比	現中3	前年度対比	現中2	前年度対比	現中1	前年度対比	現小6	前年度対比	現小5	前年度対比	現小4	前年度対比	現小3	前年度対比	現小2	前年度対比	現小1	前年度対比		
安芸郡	1,987	-110	1,992	5	1,932	-60	1,937	5	1,880	-57	1,802	1,812	1,812	1,746	1,746	1,746	1,746	1,878	1,878	1,818	1,818	1,873	1,751	1,751	1,751	1,759	1,759	1,759	1,759	1,759
久居市	495	2	465	-30	461	-4	409	-52	395	-14	374	416	416	363	363	367	403	403	365	365	365	390	359	359	359	397	397	397	397	397
一志郡 (旧嬉野・三雲 両町を含む)	394	-23	395	1	358	-37	377	19	370	-7	388	348	348	393	393	341	366	366	350	350	350	373	373	373	373	386	386	386	386	386
小計	3,663	-161	3,653	-10	3,496	-157	3,426	-70	3,359	-67	3,216	3,218	3,218	3,154	3,154	3,062	3,062	3,287	3,287	3,172	3,172	3,229	3,106	3,106	3,106	3,127	3,127	3,127	3,127	3,127

三重県及び津地域(旧嬉野町・三雲町を含む)中学校卒業者の推移予測グラフ

三重県中学校卒業者の推移予測



津地域(旧嬉野町三雲町を含む)中学校の推移予測



一志郡・久居市・松阪市・小学校・中学校・在籍者数

平成17年5月1日教育改革室調べ

	H17.3 卒業	H18.3 卒業	H19.3 卒業	H20.3 卒業	H21.3 卒業	H22.3 卒業	H23.3 卒業	H24.3 卒業	H25.3 卒業	H26.3 卒業
香良洲町		50	46	34	59	43	44	49	52	47
一志町		158	150	146	146	155	147	152	144	138
白虹町		132	112	106	119	108	111	92	93	100
美杉村		48	38	49	37	43	57	40	32	32
旧嬉野町		175	180	156	158	136	145	169	142	175
旧三雲町		151	126	151	132	131	145	146	129	136
旧一志郡		714	652	622	651	616	649	648	592	628
前年度比		11	-62	-10	9	-35	33	-1	-56	36
H17.3対比			-62	-72	-63	-98	-65	-66	-122	-86
久居市		370	387	348	393	360	385	369	387	394
前年度比		-7	17	-39	45	-33	25	-16	18	7
H17.3対比			17	-22	23	-10	15	-1	17	24
旧松阪市		1250	1180	1171	1191	1207	1138	1133	1150	1133
(含私立三重中)		16	-70	-9	20	16	-69	0	12	33
H17.3対比			-70	-79	-59	-43	-112	-112	-100	-67
現小1										
現小2										
現小3										
現小4										
現小5										
現小6										

久居白山地域における平成16年度 中学校卒業者の進学状況

資料2

平成17年4月12日 中学校進路状況調査より

津市

津高等学校 進学者数:397名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
30	23	17	327
8.8%	6.2%	5.5%	(5.1%)

津東高等学校 進学者数:360名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
25	27	23	285
7.3%	7.3%	7.4%	(4.5%)

津西高等学校 進学者数:359名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
34	26	16	283
10.0%	7.0%	5.1%	(6.9%)

津工業高等学校 進学者数:279名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
16	23	17	223
4.7%	6.2%	5.5%	(4.0%)

津商業高等学校 進学者数:280名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
18	22	16	224
5.3%	5.9%	5.1%	(5.1%)

津市内公立高等学校 進学者数:1675名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
123	121	89	1342
36.0%	32.6%	28.6%	(26.8%)

津市内私立高等学校 進学者数:586名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
23	15	18	530
6.7%	4.0%	5.8%	(2.3%)

* 各々の横(白山美杉)欄は、白山美杉地域の人数を表し、表の数の内数。

146名
(42.8%)
県立123
私立 23

久居市

中学校卒業者数 370名
久居市内全日制進学者計 101名 (29.7%)
全日制高等学校(含む高専)進学者数 341名 盲聾養護学校0名

久居高等学校 進学者数:279名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
62	41	37	139
18.2%	11.1%	11.9%	(7.4%)

久居農林高等学校 進学者数:240名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
39	38	36	127
11.4%	10.2%	11.6%	(10.2%)

一志郡及び嬉野・三雲(旧一志郡)

一志郡及び嬉野・三雲地域の中学校卒業者数 714名
全日制高等学校(含む高専)進学者数 682名 盲聾養護学校2名
当地域から地域内全日制(白山高)進学者計71名 (10.4%)

一志郡

中学校卒業者数	進学者数
388名 <td>371名</td>	371名
<全日制高等学校(含む高専)進学者計 40名(10.8%)	<盲聾養護学校1名>

一志郡内全日制(白山高)進学者計 40名(10.8%)

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
16	40	31	33
4.7%	10.8%	10.0%	(16.5%)

嬉野・三雲地域(旧一志郡)

中学校卒業者数	進学者数
326名	311名
<全日制高等学校(含む高専)進学者数 311名>	<盲聾養護学校1名>

243名
(35.6%) [136]
県立210
私学 33

16名(4.7%)

152名(22.3%)
[79名(21.3%)]

27名
(7.9%)
県立16
私学11

他地域全日制へ
51名
(15.0%)
県立22
私立17
高専 9
県外 3

松阪工業高等学校 進学者数:239名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
6	11	19	203
1.8%	3.0%	6.1%	(4.0%)

松阪商業高等学校 進学者数:239名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
1	3	13	222
2.9%	0.8%	4.2%	(1.7%)

松阪市内私立高等学校 進学者数:562名

久居市	一志郡	嬉野三雲	その他
11	9	14	528
3.2%	2.4%	4.5%	(1.7%)

112名
(16.4%) [38]
県立89
私学23

一志郡内全日制(白山高)進学者計 31名(10.0%)
久居市内全日制進学者計 73名(23.5%)

他地域全日制へ
104名
(15.2%) [78]
県立52
私立34
高専 17
県外 1

資料 4

* 各々の下段及び矢印内に記した%は、各地域の全日制高校(高専含む)進学者数を母数とした全日制高等学校への進学者数の割合

久居・白山地域3高校における旧一志郡・久居市出身中学校別進路状況

	定員	人数	香海	一志	自山	嬉野	美形	三雲	久居	久居西	久居東
久居	14年度	入学者	13	25	18	22	6	7	35	14	15
		中学校卒業生	68	203	135	188	58	149	204	71	120
	15年度	入学者	6	10	15	13	7	27	43	6	14
		中学校卒業生	40	152	145	189	66	153	190	54	114
	16年度	入学者	8	12	8	18	6	13	34	7	19
		中学校卒業生	57	153	119	170	58	146	188	79	110
17年度	入学者	9	19	9	26	4	11	39	10	13	
	中学校卒業生	50	158	132	175	48	151	180	78	112	
久居農林	14年度	入学者	9	16	12	13	5	14	17	6	11
		中学校卒業生	68	203	135	188	58	149	204	71	120
	15年度	入学者	3	21	4	16	8	11	26	7	7
		中学校卒業生	40	152	145	189	66	153	190	54	114
	16年度	入学者	7	14	8	22	9	17	14	9	8
		中学校卒業生	57	153	119	170	58	146	188	79	110
17年度	入学者	4	16	14	22	4	14	23	8	8	
	中学校卒業生	50	158	132	175	48	151	180	78	112	
白山	14年度	入学者	0	17	19	13	5	11	6	2	3
		中学校卒業生	68	203	135	188	58	149	204	71	120
	15年度	入学者	0	10	26	16	12	18	8	6	4
		中学校卒業生	40	152	145	189	66	153	190	54	114
	16年度	入学者	0	14	19	17	9	11	9	10	2
		中学校卒業生	57	153	119	170	58	146	188	79	110
17年度	入学者	0	11	17	20	12	11	11	11	5	0
	中学校卒業生	50	158	132	175	48	151	180	78	112	

白山高 生徒と教師による成長の21条

01. 取得したい検定合格に向けて努力することができる。[目的意識]
02. 自分の考えや行動に自信を持つことができる。[社会力]
03. 人に対してきちんと挨拶ができる。[コミュニケーション力]
04. 基本的な生活習慣を守ることができる。[社会力]
05. 人前できちんと話をするすることができる。[コミュニケーション力]
06. 集中して取り組むことができる。[社会力]
07. 社会人になるために必要なことを身につけようとしている。[目的意識]
08. 学校や家庭での学習を頑張ることができる。[読・書・算]
09. 一般紙の新聞を読むことができる。[読・書・算]
10. 将来の進路を決めることができる。[目的意識]
11. 相手の気持ちを考えて行動することができる。[社会力] [協調性]
12. 考えてから話をするすることができる。[コミュニケーション力]
13. その場に応じた敬語を使うことができる。[コミュニケーション力]
14. 体力をつけるために努力している。[目的意識]
15. その場に応じて適切な判断をすることができる。[社会力]
16. 最後まで努力することができる。[目的意識]
17. 言葉づかいに気をつけて話をしている。[コミュニケーション力]
18. 相手の目を見て人の話を聞いている。[コミュニケーション力]
19. 文章を書く時に適切に漢字を使うことができる。[読・書・算]
20. 様々なことについて興味・関心がある。
21. 他の人と協力して活動することができる。[協調性]